

令和4年8月19日

関連病院 各位

神戸大学医学部附属病院長  
眞庭謙昌

「第148回神戸大学 ICLS コース」受講者および指導者の募集について

このことについて、緊急性の高い病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得するため、別紙募集要項のとおり実技実習を中心とした講習会を実施いたします。

つきましては、受講者を募集いたしますので別紙をご確認のうえ、お申込みください。

なお、希望者多数の場合は、調整させていただくことがありますのでご了承ください。

申込締切後、申込された方に結果を通知いたします。

担当係：神戸大学医学部総務課人材育成支援事務室 地域医療活性化センター事務係 連絡先：078-382-5641 cacm-icls@med.kobe-u.ac.jp
--

## 第 148 回 神戸大学 ICLS コース受講者募集要項

日本救急医学会認定の心肺蘇生法コースです。受講者は日本救急医学会会員である必要はありません。

【実施日時】 令和 4 年 10 月 10 日 (月・祝) 11 時～18 時

【会 場】 神戸大学医学部附属地域医療活性化センター 2 階多目的ホール・セミナー室

【当日受付】 10 時 45 分～

【受講対象者】 医療従事者

※本院の「Basic Life Support と自動体外式除細動器講習会」を未受講の方も受講頂けます。

【受講定員】 12～18 名 (予定)

【受 講 料】 無料

【テキスト】

- 1) 改訂第 4 版 日本救急医学会 ICLS コースガイドブック  
日本救急医学会 ICLS コース企画運営委員会 ICLS コース教材開発ワーキング／編  
小倉真治／監 山畑佳篤／著 羊土社、定価 2,700 円+税  
(平成 28 年 11 月出版)
- 2) JRC 蘇生ガイドライン 2020  
日本蘇生協議会・日本救急医療財団監修、医学書院、定価 5,500 円+税 (2021 年 6 月発行)  
※「JRC 蘇生ガイドライン 2015」をお持ちの方は 2015 版でも可  
※受講前にテキストを熟読の上、事前学習をお願いします。



【申込締切】 令和 4 年 8 月 31 日(水) 正午

【申込方法】 下記サイトよりお申込み下さい。

[http://www.edu.kobe-u.ac.jp/fmed-cacm/ICLS\\_juko\\_ouboform.html](http://www.edu.kobe-u.ac.jp/fmed-cacm/ICLS_juko_ouboform.html)

上記【申込方法】より申込できない場合は、件名を「【20221010 ICLS 受講申込☆】」として、下記①～⑪ (⑫は任意)全てを記入したメール(宛先: cacm-icls@med.kobe-u.ac.jp)をご送付願います。

- ① 医療機関名
- ② 所属部署名 (勤務している部署をお書きください)
- ③ 身分
- ④ 氏名(漢字) (例)楠 花子(姓と名の間は一文字空けてください)
- ⑤ 氏名(カナ) (例)クスノキ ハナコ  
(全角カタカナで入力し、姓と名の間は一文字空けてください)
- ⑥ 性別
- ⑦ 生年月日(西暦) (例)1995/12/9
- ⑧ 医療従事年数
- ⑨ メールアドレス (P Cメールを記入してください。携帯メールは不可)
- ⑩ 携帯電話番号 (例)090-1111-2222)
- ⑪ 新型コロナワクチンを接種しましたか。
- ⑫ その他連絡事項 (あればご記入ください)

【お問い合わせ先】 神戸大学医学部総務課人材育成支援事務室地域医療活性化センター事務係  
078-382-5641 ([cacm-icls@med.kobe-u.ac.jp](mailto:cacm-icls@med.kobe-u.ac.jp))

## ICLS コースとは

医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。緊急性の高い病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の 10 分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としています。実技実習を中心としたコースです。受講者は少人数のグループに分かれて実際に即したシミュレーション実習を繰り返し、約 1 日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。

日本救急医学会では、一定の基準を満たしたコースに対して「コース認定」を行っています。コースの指導者を養成するためのワークショップ開催や、指導者の学会認定も行っています。

## ICLS コースの名称について

「ICLS」とは「Immediate Cardiac Life Support」の頭文字を取った略語です。突然の心停止に出会った時にどのように対処すべきか、というコースの学習目標を端的に示しています。

心停止はどの医療機関のどの部署においても起こりうるもので、いったん発生すれば蘇生を開始するまで少しの猶予もありません。まさに「Immediate(すぐに、間髪をおかない)」な処置が必要となるのです。心停止直後の処置には、あらゆる医療者がチームの一員として参加し、蘇生を行うことが求められています。

ICLS コースでは、あらゆる医療者が身につけておくべき、蘇生の基本的事項を習得できるようにしています。

## ICLS コースの内容

コースの一般目標

- ・突然の心停止に対して最初の 10 分間の適切なチーム蘇生を習得する。

コースの行動目標

- ・蘇生を始める必要性を判断でき、行動に移すことができる
- ・BLS(一次救命処置)に習熟する
- ・AED(自動体外式除細動器)を安全に操作できる
- ・心停止時の 4 つの心電図波形を診断できる
- ・除細動の適応を判断できる
- ・除細動を安全かつ確実にこなうことができる
- ・状況と自分の技能に応じた気道管理法を選択し実施できる
- ・気道が確実に確保できているかどうかを判断できる
- ・状況に応じて適切な薬剤を適切な方法で投与できる
- ・治療可能な心停止の原因を知り、原因検索を行動にできる

## ICLS コースの対象

あらゆる医療者が対象になります。

## 第 148 回 神戸大学 ICLS コースにおける指導者の募集

神戸大学 ICLS コースについてご指導（インストラクター及びアシスタントインストラクター）いただける医師・看護師・医療従事者等を募集いたします。

【指導日時】 令和 4 年 10 月 10 日（月・祝） 9 時～18 時 **※集合時間変更あり**

【会 場】 地域医療活性化センター 2 階多目的ホール・セミナー室

【申込締切】 **令和 4 年 8 月 31 日（金） 正午**

【申込方法】 下記サイトよりお申込み下さい。

[http://www.edu.kobe-u.ac.jp/fmed-cacm/ICLS\\_shido\\_ouboform.html](http://www.edu.kobe-u.ac.jp/fmed-cacm/ICLS_shido_ouboform.html)



【申込対象者】 医療従事者

インストラクター : ICLS インストラクターの資格を保持している者

アシスタントインストラクター : ICLS コースを受講した者、もしくは現在までにアシスタントインストラクターとして 1 回以上コースで指導経験がある者

※インストラクター、アシスタントインストラクターとも、希望者多数の場合は今後コース運営に協力して下さる方を優先して採用いたします。また、アシスタントインストラクターについては、経験等を考慮して選考いたします。

※タスクの募集はありません。

【注 意】

指導に当たっては、私服（ズボン、動きやすいもの、汚れてもよいもの等）、運動靴での参加をお願いします。講習会当日、昼食及び飲料はご用意いたします。

【申込方法】 のサイトより申込できない場合は、件名を「【20221010 ICLS 指導申込★】」として、**下記①～⑬(⑭は任意)全て**を記入したメール(宛先 : [cacm-icls@med.kobe-u.ac.jp](mailto:cacm-icls@med.kobe-u.ac.jp))をご送付願います。

- ① 医療機関名
- ② 所属部署名（勤務している部署をお書きください）
- ③ 身分
- ④ 氏名(漢字) (例)楠 花子(姓と名の間は一文字空けてください)
- ⑤ 氏名(カナ) (例)クスノキ ハナコ(全角カタカナで入力し、姓と名の間は一文字空けてください)
- ⑥ 性別
- ⑦ 生年月日(西暦) (例)1995/12/9
- ⑧ メールアドレス (PCメールを記入してください。携帯メールは不可)
- ⑨ 携帯電話番号 (例)090-1111-2222
- ⑩ 希望区分 (インストラクター又はアシスタントインストラクター)
- ⑪ ICLS 認定インストラクター番号 (インストラクター希望の場合)
- ⑫ これまでの指導経験回数  
アシスタント経験回数 (今回は初めての人はゼロと記入)  
インストラクター経験回数 (今回は初めての人はゼロと記入)  
各ブースの指導経験 (回数) (1)BLS、(2)モニター、(3)気道管理
- ⑬ 新型コロナワクチンを接種しましたか。
- ⑭ その他連絡事項 (あればご記入ください)

【お問い合わせ先】 神戸大学医学部総務課人材育成支援事務室地域医療活性化センター事務係  
078-382-5641 ([cacm-icls@med.kobe-u.ac.jp](mailto:cacm-icls@med.kobe-u.ac.jp))